

第77回国民体育大会(栃木) スポーツクライミング競技 東京都国体候補選手 選考要項

成年男子、成年女子、少年男子、少年女子の各種別3名の合計12名の国体候補選手を下記により選考する。

1. 国民体育大会参加資格

日本スポーツ協会（以下、JSPO）の定める国体参加資格の規定に準ずる。

（注意点）第75回または第76回大会（都道府県予選大会及びブロック大会を含む）において、選手・監督として出場したものは、異なる都道府県から参加できません。

参考）JSPOの規定 ⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/kokutai/tabid191.html>

2. 国体候補選手の選考

国体候補選手の選考大会は、該当年度の「スポーツクライミング東京選手権大会」(以下、東京選手権)とする。

- ・国体候補の選考希望者は、東京選手権**リード・ボルダリングの2種目に出場**しなくてはならない。
- ・[JMCA選手登録](#)を東京選手権の申込締切日までに行うこと。※所属は東京都山岳連盟としてください
- ・「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」など該当者においても、国体候補の選考希望者は東京選手権の申込締切日までに申請すること。
- ・国体候補選手は、原則 東京選手権の結果をもって選考する。ただし欠員など生じた場合は、東京選手権不参加のトップアスリート登録選手より補充する場合がある。

3. 選考方法

(1) 順位得点

国体候補の選考対象選手に対して、リード及びボルダリングの順位をもとに以下の「順位得点」が与えられる。

例)

1位	2位	3位	3位	5位	6位	...
1点	2点	3.5点	3.5点	5点	6点	...

- ※1 順位得点は国体候補の選考対象選手のみに与えるものとする。
- ※2 順位得点は東京選手権のリード及びボルダリングの順位により算出する。
- ※3 種目順位においてタイ順位となった場合は、そのタイ順位内の人数で按分する。

（例）3位が2名の場合は3位が3.5点となり4位は不在となる。

(2) 選考方法

- ① リード及びボルダリングの順位得点に基づき下記の式から算出された総合得点の少ない者を上位とする。

$$TP=LP \times BP$$

TP：総合得点

LP：リード順位得点

BP：ボルダリング順位得点

- ② ①の得点が等しい選手が複数いる場合は、より上位の順位得点を有する者を上位とする。
- ③ ②適応後、なお同順位の選手がいる場合、予選の総合得点へのカウントバックを行う。
- ④ カウントバック適用後、なお同順位の選手がいる場合、予選のより上位の順位得点を有する者とする。
- ⑤ ④適応後、なお同順位の選手がいる場合、直近に行われた主に IFSC 及び JMSCA が主催する大会（少年男子、少年女子においてはユース大会を含む）における成績を参考に（公社）東京都山岳連盟 SC局が選考する。
- ※ 悪天などによりリード種目が実施できない場合、国体候補選手で別途 個別リード選考会(IFSC 決勝方式)を実施する (ボルダリングは悪天決行)
 - ※ 個別リード選考会実施の場合、予選成績がないため、③適応なし、④ボルダリング成績を適応する
 - ※ 個別リード選考会も実施できない場合、ボルダリング結果のみで算出する(LP1 点とし BP=TP で算出)

4. 国体候補選手の決定

選考結果に基づき、国体候補選手を東京都山岳連盟が決定する。

5. 申請手続き

- ・Web 上で申請手続きを行うこと
- ・JMSCA 選手登録証(有効期限 2023 年 3 月 31 日のもの)・・・PDF を e-mail 送付すること
- ・参加資格確認書・・・選手本人で直筆記入の上、PDF を e-mail 送付 / 原紙を郵送すること

・e-mail 送付先：sportclimbing.tokyo@gmail.com

【納期: 3/31(木)】

・原紙郵送先：

【納期: 3/31(木) 消印有効】

〒101-0048

東京都千代田区神田司町 2-10 パークサイドセブン 2F

(公社)東京都山岳連盟 SC局 国体選手強化委員会 宛

6. その他

強化事業遂行のため、強化選手もしくは保護者の方には、東京都山岳連盟 SC局の事業（大会スタッフ、SC局委員、国体・ジュニア選手強化予算管理など）への参加を必須とする。

以上